

ネットワークボード

『エクセレント NPO』をめざそう市民会議」は、客観的な評価基準をもとに優れた非営利組織団体に対して「エクセレント NPO 大賞」を贈ろうと今年も対象団体の募集を開始しています。2012 年に始まった「エクセレント NPO 大賞」に、私たち「NPO 法人ぱれっと」も挑戦。結果、おしくも受賞はのがしたものの、「課題解決力賞」にノミネートされました。この応募を通して、自分たちの団体を見つめなおす大きな機会ともなりました。また第1回目の大賞は、該当団体はなしでしたので、今回はぜひとも国内外にある多くの NPO や非営利組織からの新しい大賞の誕生へ皆さまチャレンジを！！

第2回エクセレント NPO 大賞

◆共催 毎日新聞 ◆後援 共同通信社

◆協賛 丸紅 日本たばこ産業

『市民賞』『課題解決力賞』『組織力賞』の3つの賞があり、そこから『エクセレント NPO 大賞』を選出。各賞には賞状と賞金50万円を進呈。毎日新聞紙上でも公表されます。

応募可能団体・・・法人の有無を問わず社会貢献を目的とした国内外の非営利組織（※他薦も可能）

応募方法・・・下記ホームページの募集要項から応募書類をダウンロード後、入力した書類と事業報告書・会計報告書・代表者及び役員リストと共に、FAXまたは郵送にて提出します。（メールでの応募は不可）

締切日 2013年10月16日(水) (当日消印有効)

～問い合わせ先～ エクセレント NPO 審査委員会事務局

03-3548-0511 (平日 9 時半～17 時半)

<http://www.excellent-npo.net/index.php/ja/>

こんにちは理事長です

暑さ厳しい夏もようやく終わりを告げ、朝のひんやりとした空気が気持ち良い季節となりました。今回は、プロフェッショナルな人たちとのつながりについてお話します。

長年、ぱれっとの活動には沢山のプロの方が関わっています。たまり場ぱれっとでは、パソコンやダンス教室といった専門知識を持った方たちが、講師として障害のある人たちにアドバイスや支援を行なっています。今年の「ぱれコレ2012～融合と創造～」では、演出や映像音楽といったアート系の専門家が障害のある人たちと一緒に舞台を作り上げました。ぱれっと全体では、ホームページやフェイスブックといったインターネット・ソーシャルメディアの専門家が力を発揮してくれています。おかし屋ぱれっと第2工房では、髪留め（シュシュ）やエコバッグといった、裁縫系の作業を開発しています。そこにも専門家が色々な形で関わっています。服飾デザイナーの仕事しながらボランティアで販売戦略のアドバイスをくださったり、アートデザイナーの方が新たに服飾系の学校を巻き込みながら商品開発に参加しています。

障害のある人たちの可能性は、色々な人のかかわりから生まれると信じています。ぱれっとの事業活動も、福祉にとらわれない多種多様な人たちのかかわりから新たなチャレンジが生まれます。ぱれっとにとって人は財産です。

認定NPO法人ぱれっと 理事長 **相馬宏昭**